

軟式野球に出場的小林くん(写真)と近藤くん(同左)

がんばれ——栃木国体

郷土の期待を担って

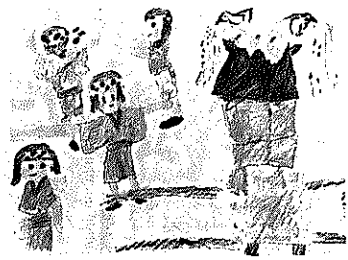
10月12日から栃木県で開かれる秋季国体に、市内から6人が出場します。出場選手はクレール射撃競技に石黒修吉さん(新飯田下町)、軟式庭球少年男子に小林一彦くん(白根高校2年)、近藤 忠くん(同3年)、ラグビー青年男子に牛嶋幸栄さん(庄瀬)、伊藤繁元さん(戸頭)。また、八木宏二さん(3の町)が陸上競技の監督として出場します。

「コンディションづくりに万全を期し、6位入賞をめざします」と石黒さん。小林くんと近藤くんは「新潟県の代表として恥ずかしくない試合をしたい」と抱負を語ってくれました。



六位入賞めざし、クレール射撃の練習を続ける石黒さん

ちびっ子画廊



おみこし



いもほり遠足

「おみこしをかついで、部落内をまわったときの絵です。とってもおもしろかったよ。絵をかくことは大好きで、犬や猫、それにきりんの絵もかきます」



西村明子ちゃん 上八枚保育園(6歳)



大竹千晶ちゃん 白井保育園(5歳)

「もうすぐ、いもほり遠足です。どんないもほり遠足かなあと思いつながらかきました。大きないもをかくのが、とってもむずかしかったよ」

市民文芸

短歌

子持から名所巡りを幾日も 想出ひめて今日は帰らん

織田 護

俳句

賑もみせぬ冷夏去りし浜 青栗のイカやわらかく落ちていし 空の巢の梢に吹かれ秋立てり 山寺の参道し芒折る 何事も無き一日や蟬の声 黒揚羽芙蓉にからむ秋の風 早生熟れて農舎かたがはず今日も雨 妻の留守即席料理の冷奴 減反にふところ寒し秋の風



坪川桐太郎さん(庄瀬)

「よこがわ」句づくりを始めて五年。一日一句を心がける。俳句には金銭、地位、名誉などかけ離れた感動性があるという。

みに通信

記号の説明
○とき
□ところ
△対象者
◇内容
◎問い合わせ

合同相談

10月24日 午前10時から午後3時まで
厚生会館 □行政、人権、福祉
農業に関する相談

交通事故相談

10月8日 午前10時から午後3時まで
市役所 □相談員 県交通事故相談員

税務相談

10月13日 午前10時から午後3時まで
市役所 □相談員 新潟税務相談員

今月の納税

市・県民税(3期)、保険税(4期)
納期限は10月31日です。

母子健康センターご案内

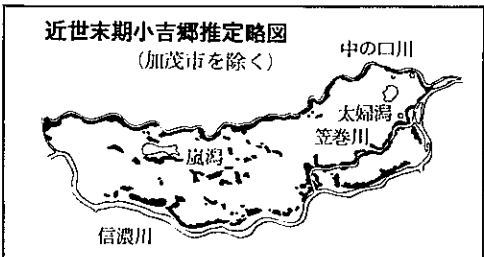
(幼児検診)
10月16日(木) 54年4月生まれ
10月17日(金) 52年9月生まれ
(乳児検診)
10月15日(水) 55年3月生まれ
10月21日(火) 55年6月生まれ
(新飯田・茨曾根・庄瀬・白井・大郷・鷲巻地区)
10月22日(水) 55年6月生まれ
(白根・小林・根岸地区)
受付時間は、いずれも午後1時から2時までです。



史話 市もやま

開発と農民

近世中期から末期にかけて道濁・白蓮濁・太田濁・大濁などが集中的に開発され、親村一、枝郷・新田八十三、二千石ほどの増加をみたという。しかし、湛水田のため開発の割には生産が上らず、それに洪水や旱で農民の多くは生活が悲惨だった。福島県須賀川市立博物館に文化・文政時代に当地(新発田領)の少女が、いわゆる飯盛女に売



姉はじゃんかで金にはならぬ妹売ろうと相談きまる 妻や上州へ行ってくるほどにさらばさらばよ……

幼いうちから一人だちの心を



笹川邦子さん(五六の町)

モノが多くなり過ぎたおかげで、「現代っ子」の家庭環境はスイッチ・オンで満ちたりてしまします。季節の味も知らず、ただぬくぬくと……



赤とんぼのとびかう秋空のもと、子どもたちはクレヨン片手に絵の世界に入っていく

できる限り、幼いうちから一人だちの精神を、育てていかなければならないと思っています。実際、親はそういつまでも、子どもをかばっている時間がない。昨今です。それというの、この時代の生きる苦勞を、親子ともどもみんなど分ち合い、お互いに手をとり合って、苦勞を乗り越えていく心がまえを、大切にしたいからです。そして、生活の知恵と自立心を身につけさせ、人の手によってつくられたモノへのありがたさと価値を考える思いやりこそ、人の心のありがたさと、優しさを身につけて行くのではないのでしょうか。そんな子に成長するよう、親の夢を託しています。

川柳



大井義雄さん(一の町)

「よこがわ」気分転換のために、川柳を始め、五年、毎月五十句ぐらいを読む。一昨年、県芸術祭で奨励賞を受賞。

無袖も振れば飛び出す防衛費 年金の旅日本の広さ知り カラオケで自慢のノドが稼ぐ賞 耐えている苦しみ生き抜く糧となり 生きるため家計簿締めるとは締め 浜茶屋を泣かせ冷夏の海終わる 泣きボクロ場末の花となって生き 太陽も省エネですと顔しかめ 恋語るには格好の遠花火 肉と葱むつまじそうな音で煮え 日記帳の中で腕白生きている

中村尚治 岡村 清 保科盛広 山岡フミ 成田吉子 吉川末吉 長井徳市 大井義雄 今井七郎 高橋祐四雄 吉川 彰

日曜・祝日の当番医

10月5日 田村医院(西笠巻) ☎5307
10日 田中医院(水道町) ☎3962
12日 渡辺医院(上茨) ☎25375・2124
19日 真柄医院(下鷲の木) ☎025377⑦2011
26日 森平医院(小須戸・若葉町) ☎025038・2665
都合で変更もあります。



親子の語り合いに心がけを

遊びに熱中の小学生と保育園の娘二人です。自由奔放のなかに、無理のないしつけと親子の語り合いを、第一に心がけています。



食費にムダのない工夫

おふるは太陽熱を一部利用してあります。衣服は流行を追わないようにしています。つけた家計簿も、いまはやめていますので、気のつかないところで浪費があるのでは……



「相談」貧血だといわれますが、どんな食事をしたら……

血のもつとも主なもの鉄欠乏性貧血です。予防もふくめ、毎食の栄養のバランスをとり、良質のタンパク質と鉄分の多い食品を積極的にとり入れることです。それには、欠食や偏食をさけて、数多くの食品を組み合わせて食べる工夫を。また、吸収を促進させるためにビタミンCを十分に。



武田雅子さん(戸石)



笠原文子さん(山崎興野)



高橋雅子さん(市栄養士)